

平成26年（2014年） 結果の概況

目 次

I 品目別支出の状況

1 消費税率引上げに伴う動きが見られた品目	
（1）冷蔵庫 ～駆け込み需要の影響で2月及び3月は大幅な実質増加～	3
（2）自動車購入（新車） ～反動減の影響が大きく、年間を通じても実質減少～	4
（3）パソコン ～OS切替えの買換え需要などもあって5月までは実質増加～	6
（4）旅行関係 ～2年連続の実質増加から実質減少に～	8
（5）スポーツ施設使用料 ～高年齢層を中心に増加～	10
2 その他	
（1）衛星デジタル放送視聴料 ～増加基調が続く～	12
（2）移動電話使用料 ～4月を除き全ての月で実質増加～	14

II インターネットを利用した支出の状況

1 インターネットを利用した支出総額は12年間で約5.9倍に	16
2 4世帯に1世帯がネットショッピングを利用	17
3 インターネットを利用した支出総額が最も多いのは関東地方	18
4 インターネットを利用した支出総額の前年からの増加率が20%以上となったのは 世帯主の年齢が70歳以上	20
5 インターネットを利用した支出総額は年間収入が800万円以上の世帯で1か月1万円超	21

III 電子マネーの保有・利用状況

1 電子マネーを利用した世帯員がいる世帯の割合は6年間で約2.2倍に	22
2 電子マネーを1万円以上利用した世帯の割合は6年間で約3.5倍に	23
3 コンビニエンスストア及びスーパーマーケットでの利用割合の拡大が続く	24